平成 26 年 1 月 15 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　山下　哲生
（コード番号 3751　東証マザーズ）
問合せ先　取　　締　　役　　渡邉　和伸
TEL（03）-4476-8000（代表）

大分県宇佐市で、証券化スキームによる２ヶ所目のメガソーラー「宇佐ソーラーウェイ（１MW)」完成

当社の連結子会社である JAG 国際エナジー株式会社および国際ランド＆ディベロップメント株式会社が、大分県宇佐市において、証券化スキームによる2ヶ所目の太陽光発電所を完成させ、竣工式を執り行いましたので、別紙の通りお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『大分県宇佐市で、証券化スキームによる２ヶ所目のメガソーラー
「宇佐ソーラーウェイ（１MW)」完成』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2014年1月15日
日本アジアグループ株式会社

大分県宇佐市で、証券化スキームによる2ヶ所目のメガソーラー「宇佐ソーラーウェイ（１MW）」完成

グリーン・コミュニティの実現を目指し、国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：山下 哲生、以下「日本アジアグループ」）傘下のJAG国際エナジー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木村 泰宏）はこのたび、大分県宇佐市において「宇佐ソーラーウェイ」を完成させ、竣工式を執り行いました。なお、施工監理は日本アジアグループ傘下の国際ランド＆ディベロップメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金丸 直幹）が担当いたしました。

「宇佐ソーラーウェイ」は、証券化スキームにより資金調達した2ヶ所目のメガソーラー発電所※1で、民間所有の遊休地約15,000㎡を活用した、出力約1MW、一般家庭の300世帯分※2に相当する規模となります。なお、発電した電力はすべて九州電力に売電いたします。

日本アジアグループは、メガソーラー発電所の開発に向け、再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績で培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所を開発するとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりに取り組んでいます。また証券化スキームによる資金調達は日本アジアグループが予てより標榜している「金融と技術の融合」が具現化された事例となります。

※1　11月に稼動した大分県「杵築ソーラーウェイ」、当「宇佐ソーラーウェイ」および今後竣工予定の栃木県「サイカチ山ソーラーウェイ」の3ヶ所を対象に、プロジェクトファイナンス部分を証券化することにより総額約15億円の資金調達を行いました。（ニュースリリース：2013年11月29日「メガソーラー：証券化スキームにより資金調達」）

※2　住宅に設置する太陽光発電システムの平均設置容量：3.0～3.5kW（当社調べ）

■「宇佐ソーラーウェイ」の概要

立地場所	大分県宇佐市南鶴田新田
立地面積	約 15,090 ㎡
出力	約 1MW
パネル枚数	3,752 枚
施工会社	東光電気工事株式会社
施工監理	国際ランド＆ディベロップメント株式会社
パネルメーカー	株式会社東芝



【日本アジアグループ株式会社について】 http://www.japanasiagroup.jp/

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名　　称】 日本アジアグループ株式会社（持株会社）
【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ（コード：3751）
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】 38 億円
【従 業 員 数】 2,844 人（連結）（2013 年9月末現在）
【子 会 社 数】 61 社（2013 年9月末現在）

【JAG国際エナジー株式会社について】 http://www.jag-energy.co.jp/

JAG国際エナジー株式会社は、全国規模での発電所開発に取り組み、自治体や民間企業、個人の方々の所有・管理する遊休地や未利用地などを、未来のエネルギーを生み出す太陽光発電所として蘇らせます。

【名　　称】 JAG国際エナジー株式会社
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】 2億3,500万円
【業 務 内 容】 再生可能エネルギー発電施設の開発・運営、および関連するコンサルティング

【国際ランド＆ディベロップメント株式会社について】 http://www.kld.co.jp/

国際ランド＆ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として 1947 年の創業以来、60 余年にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加えて、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、企画・建設（EPC）・運営管理（O＆M）の業務をワンストップで提供しています。

【名　　称】 国際ランド＆ディベロップメント株式会社
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資　本　金】 1億円
【業 務 内 容】 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事
アセットマネジメント・プロパティマネジメント
太陽光発電の導入支援・EPC・O＆M、エネルギーソリューション

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社
コーポレート・コミュニケーション部　：船橋
TEL：03-3288-5704　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/